

る段ボール製の
作、七月に東京都内で開か
れた国際的なデザインのも
オーラムで発表、
話題になった建築
家で早稲田大教授
の石山修武さ
ん(五)＝岡山県
佐伯町出身＝は「トイレの
ない場所での生活を余儀な
くされた難民や災害被災者
が、最低限の尊厳を守って
使えるように考えた」と製
術室、診療室ユニット、
のシステムも研究中
ま
た原爆資料などを展示す
と言つ。



話題さらった

段ボールトイレ

早稲田大大学院修

了後、建築家として

独立。88年から同大

教授。「吉井川の風

景は、昔の方がよか

る「ひろしまハウス」を
った。家並みや護岸など

カンボジアへ建設する募
開発の仕方がばらばらな

金活動を広島市民らと進
ためだ。愛情を持ってい

めている。このほか各地
るだけに気になる」と古

の街づくりにもかかわっ
里への思いを話す。